

報道関係者各位

2018年9月19日
公益財団法人 日本交通文化協会

JR 渋谷駅を代表する待ち合わせスポット 「ハチ公ファミリー」 壁画の清掃を実施！

開催期間：2018年9月20日(木)～9月26日(水) 10:00～17:00 予定

場所：JR 渋谷駅 ハチ公口 ハチ公前広場



公益財団法人 日本交通文化協会（所在地：東京都千代田区、理事長：滝久雄、以下 当協会）は、ジョンソン株式会社（日本法人所在地：神奈川県横浜市、代表取締役社長：鷺津雅広）の協力のもと、JR 渋谷駅 ハチ公口にある「ハチ公ファミリー」の壁画の清掃を実施することが決定しましたのでお知らせいたします。

清掃活動の実施が決まった壁画「ハチ公ファミリー」は、1990年に渋谷区北口広場が「ハチ公前広場」と名称変更したことを記念し、水墨画家 北原龍太郎氏の原画をもとに当協会が制作、設置しました。

渋谷ハチ公前広場は、毎日多くの人々が利用する東京を代表するスポットの1つであり、設置から約30年経つ現在も、「ハチ公ファミリー」は渋谷駅を代表する待ち合わせスポットとして国内外の多くの人々に親しまれています。その一方で、年月が経つごとに壁画はほこりや排気ガスによる汚れが目立つようになりました。当協会では、渋谷を代表する「ハチ公ファミリー」を清掃し、世界に誇る象徴的な壁画であり続けることを願うとともに、世界からの観光地である渋谷の安心・安全な街づくりに貢献し、東京を代表する場所として世界に恥じない綺麗さを保つべく今回のプロジェクトの実施を決定しました。

開催期間：2018年9月20日(木)～9月26日(水) 10:00～17:00 予定
場所：JR 渋谷駅 ハチ公口 ハチ公前広場

[仮囲い設置加工] 9月19日(水)・20日(木)

[仮囲い撤去] 9月27日(木)・28日(金)



〈JR 渋谷駅 ハチ公口 ハチ公前広場〉

清掃方法

陶板部

- ①シールやガム等をヘラで剥離
- ②洗剤と研磨スポンジでこすり洗い・水拭き
- ③コーティング剤で仕上げ

ステンレス枠部

- ①シールを専用薬剤とヘラで剥離
- ②洗剤(磨き剤)で拭き上げ

※清掃中は仮囲い・足場を設置します。



〈現在の壁画の汚れ〉

今回の清掃プロジェクトでは、ジョンソン株式会社を輸入発売元として、7月に日本で販売を開始したばかりのクリーナーブランド「ミセスマイヤーズ クリーンデイ」を使用し、プロの清掃業者が実施します。

「ミセスマイヤーズ クリーンデイ」は、環境や社会への還元に積極的に取り組むブランドであり、植物・自然由来成分で香りが豊かでありながら高い洗浄力を持つとして、アメリカ市場を中心に成長を続けています。

食器と同じ素材である陶板レリーフへの洗浄力の期待は大きく、「ハチ公ファミリー」に再び輝きをもたらすことが可能だと考えられます。

■作家プロフィール

北原龍太郎（きたはら・りゅうたろう）／水墨画家

1932 - 2013 長野県飯田市出身

高校卒業後、関西大学に進学し美学・哲学を学ぶ。大阪心斎橋美術研修所で研修を重ねた後、画家として独立。「人気作家選抜66人展」への出品など、国内外で精力的に活動し、数多くの賞を受賞。



北原龍太郎画伯

■作品タイトル	「ハチ公ファミリー」
■作家	北原龍太郎（きたはら・りゅうたろう）
■設置	1990年3月
■場所	JR 渋谷駅 ハチ公口 ハチ公前広場
■素材	陶板レリーフ
■企画・制作	公益財団法人 日本交通文化協会

■作品について

この壁画は、1990年に渋谷駅北口広場が「ハチ公前広場」と名称変更したことを記念して制作されました。「もしハチ公に家族がいたら？」という作家の想像から、忠犬ハチ公で知られる秋田犬を20匹描き、ハチ公がその家族に囲まれ幸せな様子を表しています。ある日の帰りを待ち続けたハチ公が、今度は壁画のなかで家族と楽しい時間を過ごしている。その様子を、渋谷を訪れる人々に知ってもらいたいという作家の思いとともに、日本伝統の信楽焼の陶板に光や音を加え、渋谷駅を行き交う人々に新しい待ち合わせスポットとして親しまれる場所になることを願い設置されました。

【お問い合わせ先】

公益財団法人 日本交通文化協会

東京都千代田区有楽町 1-1-3 東京宝塚ビル

TEL：03-3504-2221 FAX：03-3504-2224

担当：平井